

# 第17回 保団連九州ブロック協議会と九州厚生局との懇談会

## 薬局におけるマイナ保険証の取り扱いやオンライン資格確認時のトラブルによるレセプトの返戻等について意見交換



司会を務める新井副会長

薬局におけるマイナ保険証の取り扱いについて、保険医協会会員より薬局でマイナ保険証の使用を強要されたという事例が報告された。資格

2月26日(木)、保団連九州ブロック協議会(以下「九州ブロック」と九州厚生局(以下「厚生局」)との懇談が、福岡協会会議室で行われた(一部WEB参加)。この懇談は保険診療や保険医に対する指導等に関し、率直な意見交換を行う場として開催されており、今回も17回目を迎えた。厚生局からは、中村博信管理課長、穴見敬二上席医療指導監視監査官、松浦泰志医療指導監視監査官、堤宗義調査課長補佐の4名が出席し、九州ブロックからは役員・九州厚生局27人が出席した(当会からは中山利浩会長がWEB参加、新井良一副会長と事務局が現地参加)。懇談に際して、九州ブロックから事前に質問および要望事項を厚生局へ提出しており、懇談ではこれらの質問等に対する厚生局からの回答を中心に、追加質問や意見交換が行われた。本稿ではその中の2つを紹介する。

厚生局の通知では、オンライン資格確認により資格情報確認できない場合「被保険者資格申立書」に基づき「不詳レセプト」としてレセプト請求をすることとしている。また、オンライン資格確認上で喪失済みが表示された場合、レセプトに「旧資格情報」と記載した上で過去の資格情報を用いてレセプト請求することとされている。

確認書での受診が認められていないにもかかわらず、上記のような対応があつてはならないため保険医療機関・薬局においてマイナ保険証の強要や資格確認書での受診の拒否などがなく、周知徹底を強く求めた。厚生局は「マイナカード未所持の方やマイナ保険証未登録の方について資格確認書での受診や処方方が認められている。医療DXを推進する観点から推奨は行っていないが、医療機関や患者のマイナ保険証に対する不安を解消しながら、安全性やメリットを感じていただけるように丁寧に対応することとしている。今回の事例は厚労省の担当部局にも伝えたい」と回答した。

厚労省の通知に従って請求したレセプトを返戻しないように、支払基金と国保連合会への指導を求めるとされている。しかし、通知に従って適切に請求したレセプトが返戻される事態が全国で発生しているため、九州各県の支払基金と国保連合会に対して、通知に従って適切に請求したレセプトを返戻しないように強く指導を求めた。

厚生局は「当該事例は九州管内だけの問題ではなく、全国的な事例であると思う。厚労省に情報提供したい。審査機関については、組織の違いがあるが、できる限りの均一的な対応が望ましいと思う」と回答した。その他、高点数による指導選定方法の検討の有無、指導の指摘事項に従った結果査定になった時の対応や指摘事項の具体化、院外・院内処方の補正点数は令和8年度以降も調整されるのか、施設基準の届出受理状況のホームページ掲載の反映の基準や不備書類の取り扱い、個別指導事項の提出書類「医療情報システムの概況等(様式7)」の内容の簡素化、医薬品マスターの更新時期について配慮してほしいこと、レセプト平均点数の照会方法の電子化等の要望および意見交換を行った。

懇談の質疑応答や意見交換等の内容の詳細は後日掲載予定。(事務局)



発行所 佐賀県保険医協会 佐賀市駅前中央1-9-45 (大樹生命佐賀駅前ビル4F) 電話 0952(29)1933 FAX 0952(23)5218 HP http://saga-doc.jp hoken-i@star.saganet.ne.jp 購読料 1部 200円 送料込 年間2,400円 (会員の購読料は会費に含まれています)



3月11日に、佐賀市アバンセにて、武洲先生(九州大学歯学研究所口腔機能分子科学分野准教授)を講師に、医科歯科合同研究会「歯周病菌による炎症とアルツハイマー病」関連メカニズム理解から探る予防への展望」を開催し、12医療機関から13人、オンラインでは117医療機関等から127人の参加がありました。以下、参加者からの報告です。

一方、局所炎症である歯周炎は、疫学的に認知症と関連があることが多く報告されている。歯周病はPg菌等の歯周細菌が病因である。そこで、Pg菌のLPSに着目し、これが記憶低下につながる、脳内炎症、アミロイドタンパクの産生誘導

### 歯周病菌による炎症とアルツハイマー病 関連メカニズム理解から探る予防への展望

3月11日(水)、佐賀市アバンセにて、武洲先生(九州大学歯学研究所口腔機能分子科学分野准教授)を講師に、医科歯科合同研究会「歯周病菌による炎症とアルツハイマー病」関連メカニズム理解から探る予防への展望」を開催し、12医療機関等から13人、オンラインでは117医療機関等から127人の参加がありました。以下、参加者からの報告です。



武洲先生 最も罹患率が高い認知症である。脳のニューロン細胞から出されたアミロイドタンパクがアミロイドプラークに集積するのが特徴である。アミロイドプラークを排除しようとするミトコンドリア細胞が働くが、かえって過剰に活性化してしまい、IL-1等のサイトカインが産生され、脳内炎症を引き起こす。これにより、シナプスが機能不全を起こし、ニューロン細胞が細胞死に至ってしまう。これが認知機能の低下といった臨床症状を引き起こす。

最後に、歯周病や歯科疾患を口腔ケアで改善することによって、認知症の発症や進行を遅らせることができる。また、食事、栄養素、食材を改善することも大切である。中国で医師、歯科医師の資格を取られて日本で研究され、日本はもとより世界の第一線で活躍されている武先生の話をお聴きでき、興奮冷めやらぬまま幸せな気分が家路についた。認知症と歯周病の謎解き、動物実験や細胞生物学的に行われていたことは、本当に圧巻であった。明日からの歯科臨床を頑張ろう。(ベンネム 歯周知太郎)

著積、脳内神経線維変性、シナプス減少等を引き起こすことを証明した。また、Pg菌は、菌そのものやジンジバイン(産生酵素)の形で脳内でも検出されている。結論として、Pg菌は脳病変を誘発し、増悪させる。脾臓、肝臓、骨などの全身臓器の炎症を増大、慢性化する。脳外でマクロファージにアミロイドタンパクを生合成させる、全身で生合成されたアミロイドプロテインを脳内に移入させる等の機能により、アルツハイマー病の発症や増悪化に関与していると考えられる。

協会会員数 医科 638人 歯科 320人 合計 958人 (2月28日現在)

### 主な記事

- ・ 歯科講習会「歯科の審査・指導の現状 佐賀県版」……………2面
・ 資格確認の暫定措置が7月末まで延長……………2面
・ 佐賀県歯科技工士会と懇談……………3面
・ 医療機関が申請できる支援金等のご案内……………3面
・ 労務管理「年5日の年次有給休暇の確実な取得を」……………5面

▼日本には待望の春到来ですが、ウクライナには5年以上も未だ来ずです。それどころか中東では戦火が上がり、世界は春から極寒の冬に逆戻りの様相です。外国との不戦争を掲げていたエララン大統領がイスラエルと共謀し中東という世界の油田に火をつけました。成り行き次第ではブーチン大統領以上のの大統領として歴史に名を残すのではとの恐怖すら覚えます▼政局不安でゴールドが超高値で推移していますが、ここにきて歯科界は「有事の金」が、金貨の有事に直面し、3か月の見直しも、焼け石に水で、厚労省ですらお手上げ状態です。加えて、この中東産油国の戦争が石油由来製品に依存する現代社会の大ピンチの引き金になる予兆が大です。早速、医療界でも必需用品の不足が発生し、トランプの暴走如何ではコロナ禍の比ではない医療崩壊の危機を招くやもしれません。特に歯科界は、泣き面に蜂のダブルパンチでKO寸前です▼ブーチン大統領はクリミア半島での、トランプ大統領はイラン核施設やベネズエラでの「成功体験」で電撃的勝利を確信していたのでしょうか、ウクライナやイラン国民も次に備えて密かに防衛力の強化と国民結束意識の高揚を図りまします。民心は武器より強いです。さすれば、願わくば2大統領は戦争の失敗を認め早期終戦を、そして一日も早い「世界の春到来を。」 (鳥橋市 上松 誠八郎)